

タカミヤ環境ミュージアムの概要

項 目	内 容
施設名称	タカミヤ環境ミュージアム
所在地等	〒805-0071 北九州市八幡東区東田2-2-6 ※JR鹿児島本線スペースワールド駅下車徒歩5分 TEL:093(663)6751、FAX: 093(663)6753 http://eco-museum.com
設置の背景・目的	<p>■背景</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 13 年に開催された「北九州博覧覧 2001」の環境パビリオンを利用して、翌年に正式オープン ・東田 SHINE 構想における博物館設置のうちのひとつ <p>■目的・・・北九州市の公害克服の歴史を伝えるとともに、世界の環境首都を目指して市民の環境力を高めるため、環境学習・環境活動・環境情報の総合拠点とする</p>
開館年月	平成14年4月6日 (H13.4.13 建設)
規模等	<p>■環境ミュージアムの全敷地面積 4,100.03 m²</p> <p>〃 全建築面積 1,729.70 m²</p> <p>〃 全延べ床面積 2,245.05 m² (1F:1,708.10 m²、2F:536.95 m²)</p> <p>○環境ミュージアム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート造・鉄骨造 2階建 ・建築面積 1,598.87 m² ・延べ床面積 2,061.62 m² (1F:1,594.08 m²、2F:467.54 m²) <p>○北九州エコハウス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造 2 階建 ・建築面積 130.83 m² ・延べ床面積 183.43 m² (1F:114.02 m²、2F:69.41 m²) <p>■地球の道 460 m²</p>
開館時間等	<p>■開館時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・展示部分・エコハウス 9:00～17:00 ・情報ライブラリ 9:00～19:00 ※土・日曜日、祝日は 17 時まで <p>■閉館日 月曜日 (祝日の場合は翌日) 及び年末年始</p>
利用料金	<p>■入館料 無料</p> <p>※平成 24 年度無料化・・・H14～H23 年度 大人 100 円、子ども 50 円 (30 人以上の団体:大人 80 円、子ども 40 円)</p> <p>※貸室については有料</p> <p>■体験型環境学習事業「北九州 地球の道」</p> <p>※平成 30 年 6 月料金改定 (開設～H30.5 大人 2,000 円、高校生以下 1,000 円)</p> <p>大人 500 円、高等学校の生徒以下の者及び教育課程に基づく教育活動として利用する当該者を引率する教員 250 円</p> <p>※市内の高等学校の生徒以下の者が教育課程に基づく教育活動として利用する場合は無料</p>

<p>展示及び 学習機能の充実を 図る仕組み等</p>	<p>生態の循環、北九州市の公害克服の歴史、都市や地球の環境問題をはじめ、環境技術やライフスタイルのあり方、さらに市民・企業による多様な環境保全活動などを展示。これらをガイドのわかりやすい解説により、「見て・触れて・楽しみながら」学べる仕組みづくりを行っている。</p> <p>■展示ゾーン</p> <p>「プロローグ」「1.北九州市の変遷」「2.公害克服の歴史」「3.地球環境とわたしたち」「4.環境技術とエコライフ」「5.SDGs 未来都市北九州市」</p> <p>■展示解説</p> <p>展示解説員(ガイド)が来館者と対話しながらわかりやすく説明。また、環境学習サポーターが、館の内外で様々な環境学習プログラムを提供</p> <p>※環境学習サポーター:当施設を拠点として、市民ボランティアが、ガイドと連携して館内外の市内全域で環境学習・活動の活性化に向けたサポートを行っている。</p> <p>■21 世紀環境共生型モデル住宅「北九州エコハウス」</p> <p>「環境基本性能の確保」「自然・再生可能エネルギーの活用」「エコライフスタイルと住まい方」の3つ特徴を活かし、エコハウス(H22.3.31 建設)の普及を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年 4 月 21 日、敷地内に開設 ・規模等 木造2階建、建築面積:130.83 m²、延床面積:183.43 m² <p>■「北九州 地球の道」の開設</p> <p>市民へのより一層の環境教育の推進を図るため、平成 24 年 10 月 5 日、倉本聡氏が監修する富良野自然塾の環境学習プログラムを本市で開設。環境ミュージアムから東田第一高炉史跡広場へと続くフィールドを舞台に、46 億年の地球の歴史を 460mの距離に置き換え、地球誕生から現代までの壮大なドラマをガイドの説明を聞きながら歩くことで、地球環境の大切さを学ぶ体験学習。</p> <p>■環境配慮設備</p> <p>壁面緑化や太陽光(エコハウスを含む6kw)・風力発電(3kw)、エコハウスにおける燃料電池自動車から家庭へ電力を供給する実証実験(H25年度)等、多様な環境配慮設備を備える</p> <p>○北九州スマートコミュニティ創造事業による整備(全額補助 H22 年度設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小型風力発電……………設置費:約2, 100万円 ・壁面緑化(屋上)………工事費: 約590万円 <p>○H30 年度 壁面緑化改修(正面玄関、南・東側壁面) 約 660 万円</p>
-------------------------------------	--

建設費	<p>■環境ミュージアム・・・20 億 700 万円 <内訳>土地代 約 4 億 5,500 万円、建物代 約 9 億 9,900 万円、展示物 約 5 億 2,000 万円、その他 約 3,300 万円 <H23 年度にリニューアル 経費 約 4,200 万円> 開館 10 年を記念し、公害克服の歴史や環境施策等の展示内容をわかりやすく更新。また、環境活動を通して考える環境問題のコーナーを充実し、市民の環境活動を紹介するコーナーを新設→H24 年 4 月リニューアルオープン <H29,30 年度にリニューアル 経費 約 3,000 万円> 世界遺産登録、G7 エネルギー大臣会議を契機にドームシアターに映像システムを設置し、世界遺産を紹介する映像展示、「青空がほしい」外国語対応及び短縮版の作成、及び SDGs について学べる展示を新設 →H31 年 3 月リニューアルオープン <R4.11 月第3ゾーンリニューアル 経費 約600万円> 北九州市が目指す「ゼロカーボンシティ」の内容に沿った展示内容に改修及び児童が遊んで学べる遊具の更新を行い「リサイクル」から「カーボンニュートラル」への市施策を市民へ周知する。</p> <p>■エコハウス・・・9,459 万円 <内訳>建物代 約 7,000 万円、設計費 800 万円、展示物 1,000 万円、その他 700 万円</p> <p>■地球の道・・・5,308 万円 <内訳>整備費 3,521 万円 委託料 1,787 万円</p>
運営形態等	<p>○H14～17 年度 直営 ※管理運営の一部を公益財団法人北九州市環境整備協会(市外郭団体)に委託 ○H18 年度～指定管理者制度導入 第1期:H18～20 年度、第2期:H21～25 年度 第3期:H26～30 年度、第4期:H31 年度～R6年度</p>
現在の管理体制	館長(1)、副館長(2)、事務長(1)、施設長(1)、事務長代理(1)、展示案内・解説等(9)
指定管理業務内容 (H31～R5 年度分)	<p>■運營業務 管理運営、展示案内(ガイド)、会議室等貸出、環境学習サポーターの活動支援・育成、環境人材育成等</p> <p>■来館者対応 展示解説員(ガイド)による案内、体験型学習プログラムの実施、イベント等の企画・開催、ライブラリ運営管理、図書貸出、HPの管理運営を含む広報PR等</p> <p>■施設管理 施設維持管理、清掃、機械警備、壁面・屋上緑化管理、風力発電設備管理等</p>
関係予算 (指定管理料)	<p>平成 30 年度 約 7,600 万円 平成 31 年度 7,655 万円 令和 2 年度 7,709 万円 令和 3 年度 7,709 万円 令和 4 年度 7,709 万円 令和 5 年度 7,714 万円 令和 6 年度 7,772 万円</p>